

患者意識調査

～2025 年度～

2026/01/31

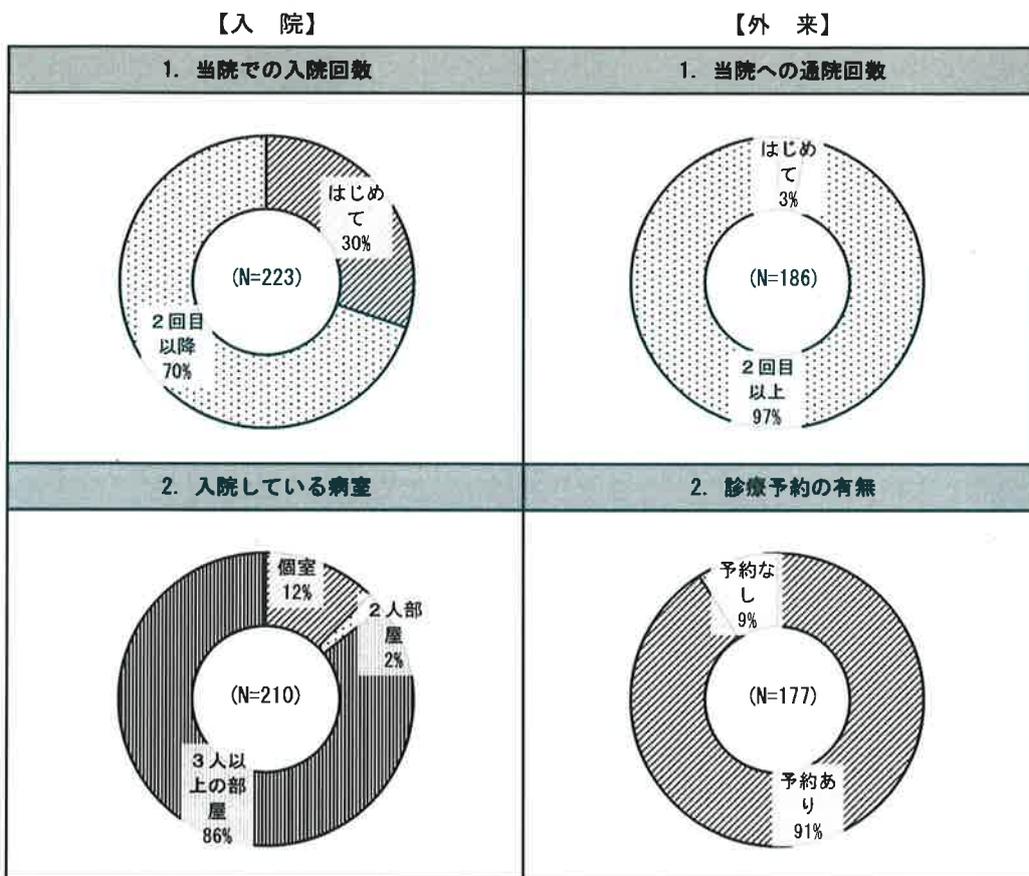
横須賀共済病院

地域連携センター 地域連携室

問 1 【入院】 【外来】	問 1 あなた自身のことについて教えてください。 【入院】 1. 当院での入院回数について 2. 入院している病室について 【外来】 1. 当院への通院回数について 2. 本日の診療予約の有無について
---------------------	--

アンケート回収状況

	配布数	回収数	回収率 (%)	KKR全病院 平均回収率 (%)
入院	350	235	67.1	70.7
外来	400	200	50.0	85.6



※このページのグラフは当院における今回のアンケートの回収状況、および患者の入院・通院状況を示している。比率の算出にあたっては無回答者を除外している。

【回収状況】

アンケート回収数は、入院患者235件、外来患者200件となっている。アンケート配布数に対する回収率は、入院=67.1%、外来=50.0%となっている。

【入院・通院状況】

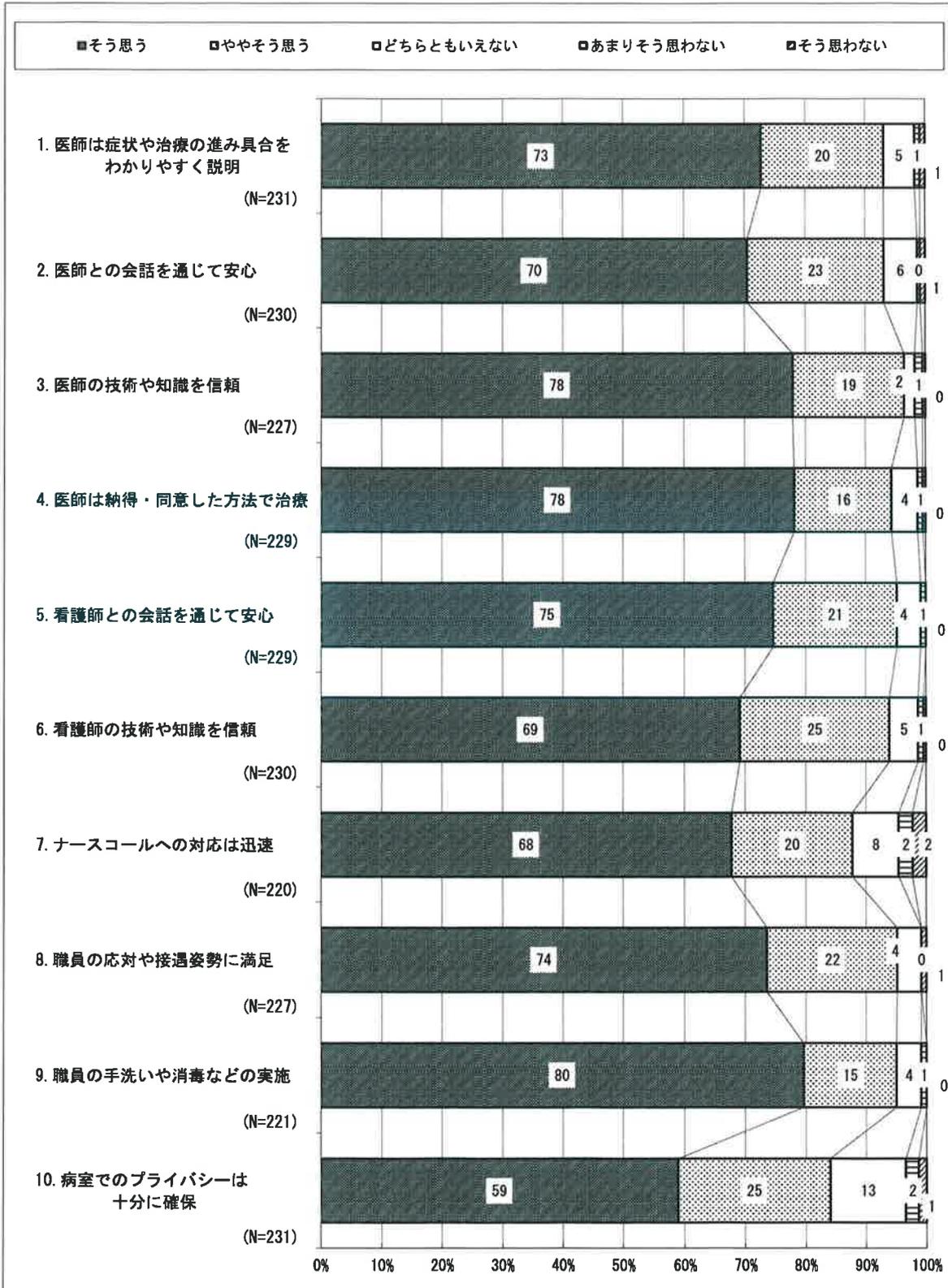
入院患者の入院回数では、「はじめて」が30%、「2回目以降」が70%となっている。病室形態では、「3人以上の部屋」が86%となっている。

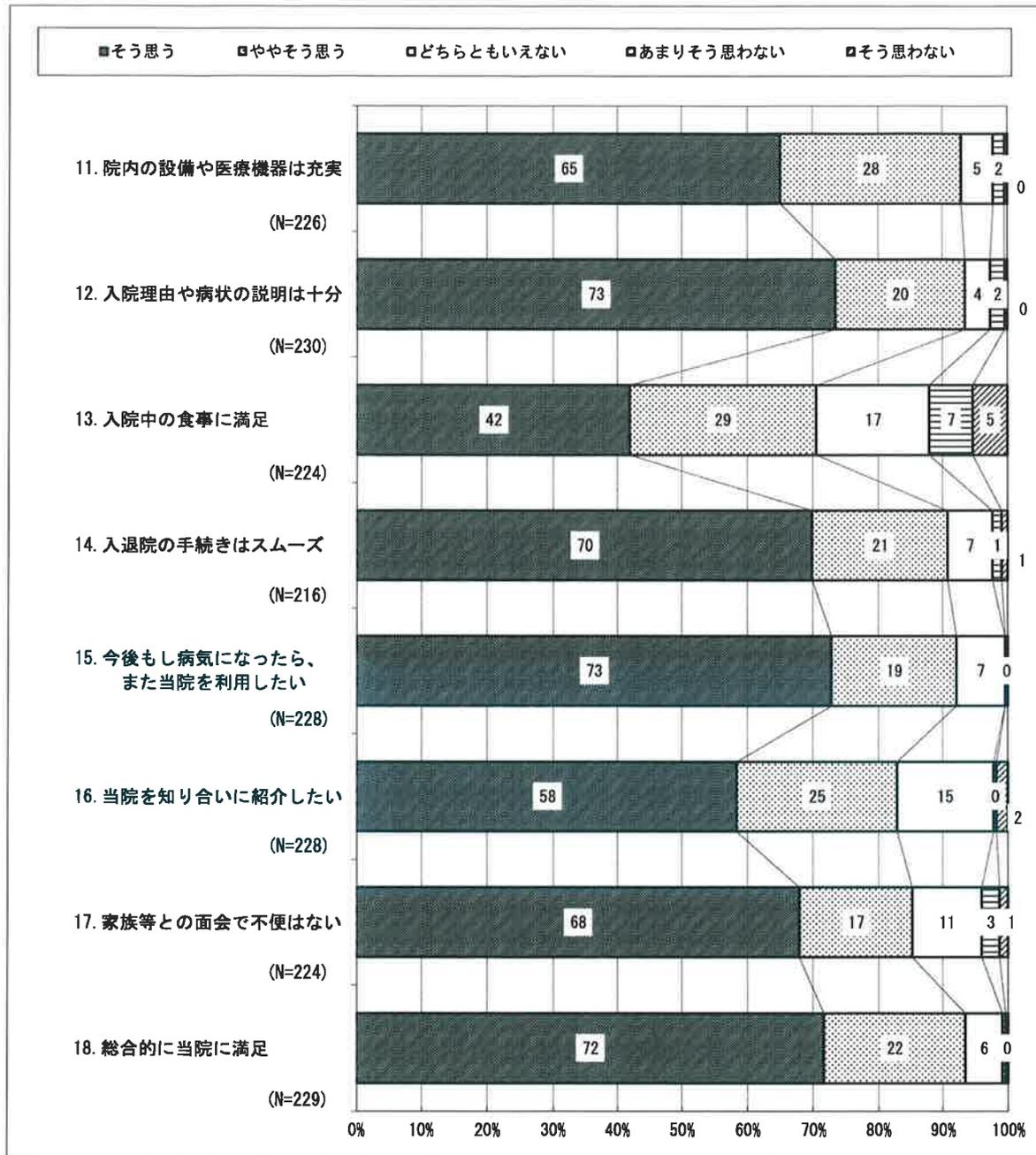
外来患者の通院回数では、「2回目以上」が97%となっており、診療予約の有無は、「予約あり」が91%となっている。

問2

【入院】

問2 当院に対する評価について教えてください。【入院】問1～18





※このページおよび前ページのグラフは、当院の職員、医療設備等に対する入院患者の満足度、および総合的満足度を示している。比率の算出にあたっては、無回答者を除外している。

【入院患者の総合的満足度】

入院患者の当院への総合的な満足度では、「そう思う」が72%、「ややそう思う」が22%であり、合計94%の入院患者が当院に対して総合的に満足している。これに対して、「あまりそう思わない」が0%、「そう思わない」は0%となっている。

【入院患者の個別設問】

満足度がもっとも低い設問は「入院中の食事に満足」になっている。「そう思う」「ややそう思う」は合計71%であり、「あまりそう思わない」「そう思わない」が合計12%となっている。

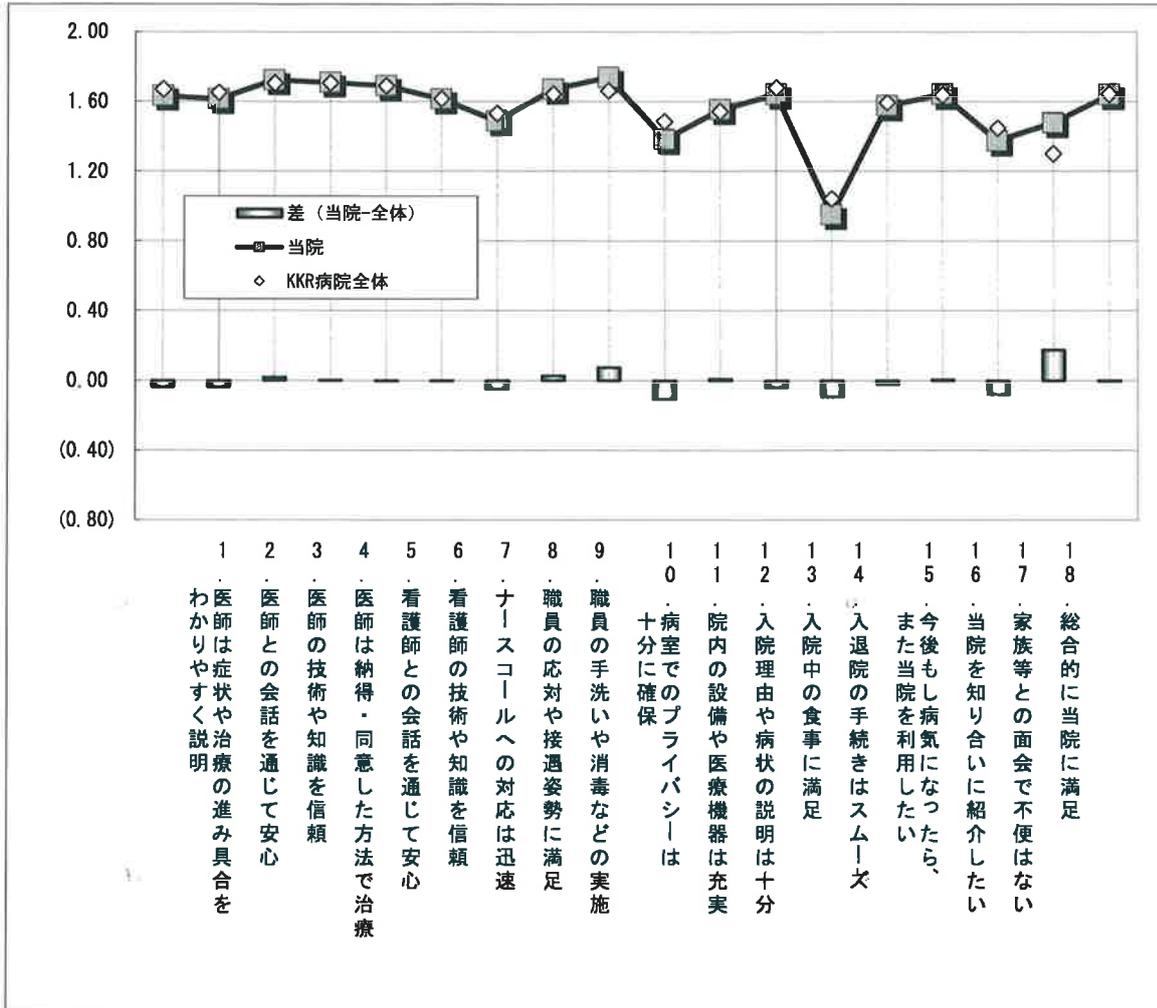
【ポイント：総合的満足度】

「総合的に当院に満足」について、「そう思う」が72%、「ややそう思う」が22%で、合計94%が満足となっており、入院患者の総合的満足度は高いと考えられる。時系列比較では、「そう思う」「ややそう思う」の合計が、昨年と比べて高い水準の結果となっており、満足度が向上していることから、良い傾向であると考えられる。

問 2

【入院】

問 2 当院に対する評価について教えてください。【入院】問1～18



※このグラフでは、次の点数を当てはめて当院、KKR病院全体の回答を数値化し、その結果と両者の差を表示している。
 そう思う=2 ややそう思う=1 どちらともいえない=0 あまりそう思わない=-1 そう思わない=-2

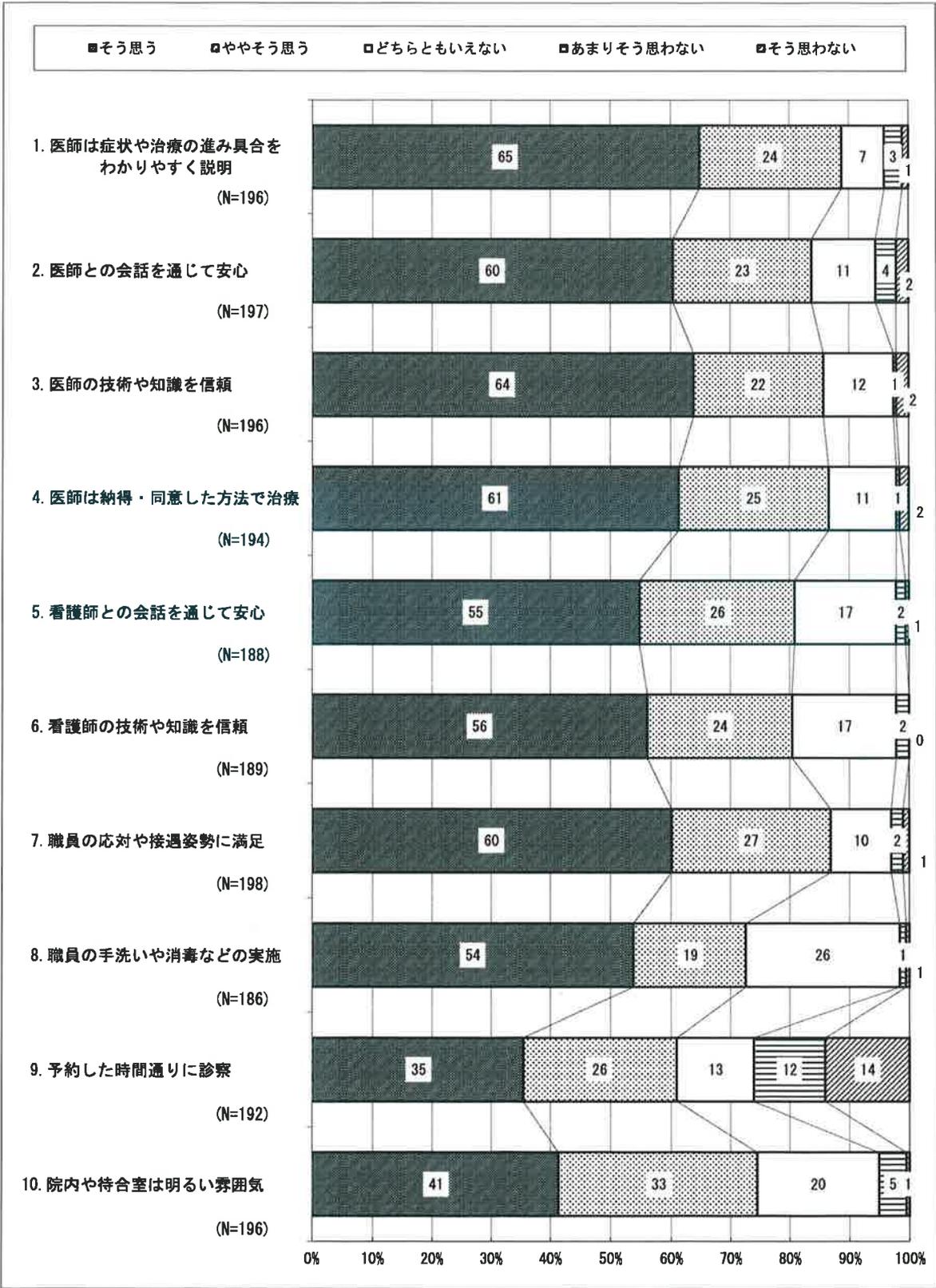
※このページのグラフは、各設問別に見た入院患者の「満足度」を数値化したうえで、当院とKKR病院全体とを比較している。この場合、「差」の棒グラフの数値が正であれば、当院の評価がKKR病院全体より高いことを意味し、逆に負であれば当院の評価が低いことを意味する。

【KKR病院全体との比較（入院患者の総合的満足度）】
 入院患者の当院への総合的な満足度は、KKR病院全体とほぼ同水準となっている。

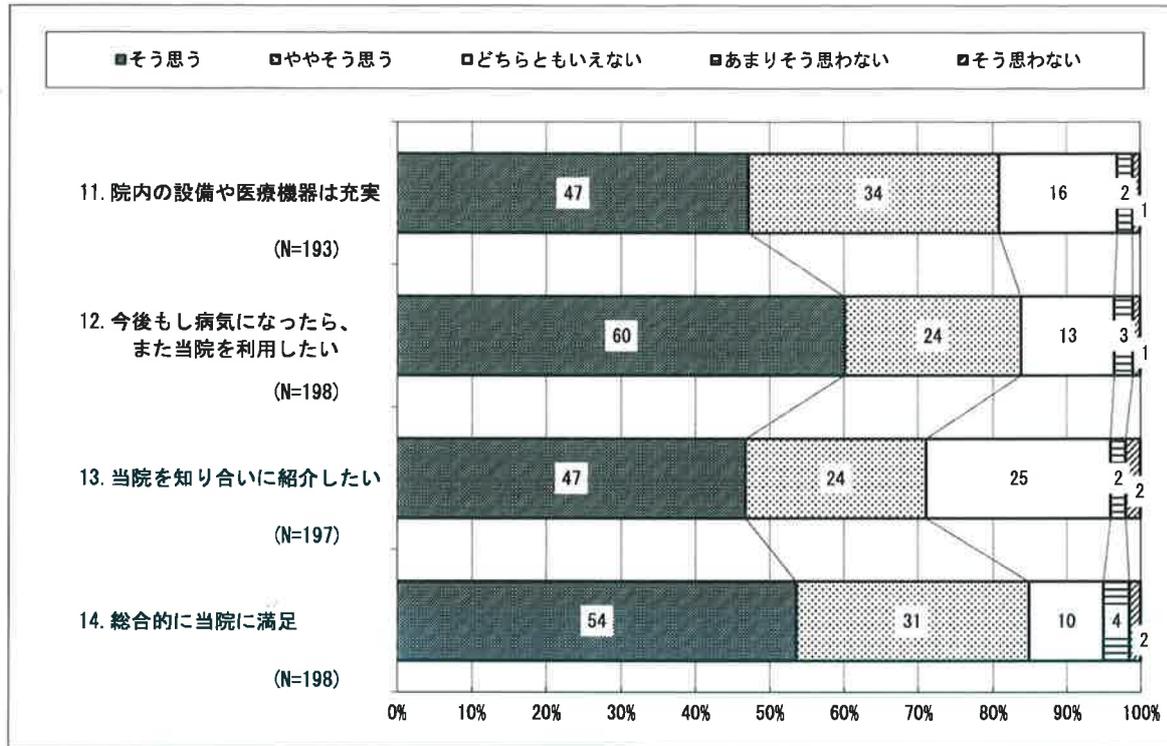
【KKR病院全体との比較（入院患者の個別設問）】
 入院患者の個別設問では、ほとんどの設問においてKKR病院全体とほぼ同水準であるが、「家族等との面会で不便はない」の設問において、KKR病院全体を上回っている。

【ポイント：個別設問】
 個別設問では、KKR病院全体とほぼ同水準になっている。その中において、「家族等との面会で不便はない」は、KKR病院全体を上回っており、今後さらに伸ばしたい強みと考えられる。時系列比較でも、「そう思う」と「ややそう思う」の合計が、2024年から2025年にかけて目立った変化はなく、引き続き現在の水準の維持とさらなる向上が期待される。

問2 問2 当院に対する評価について教えてください。 【外来】問1～14



問2
【外来】 問2 当院に対する評価について教えてください。 **【外来】** 問1～14



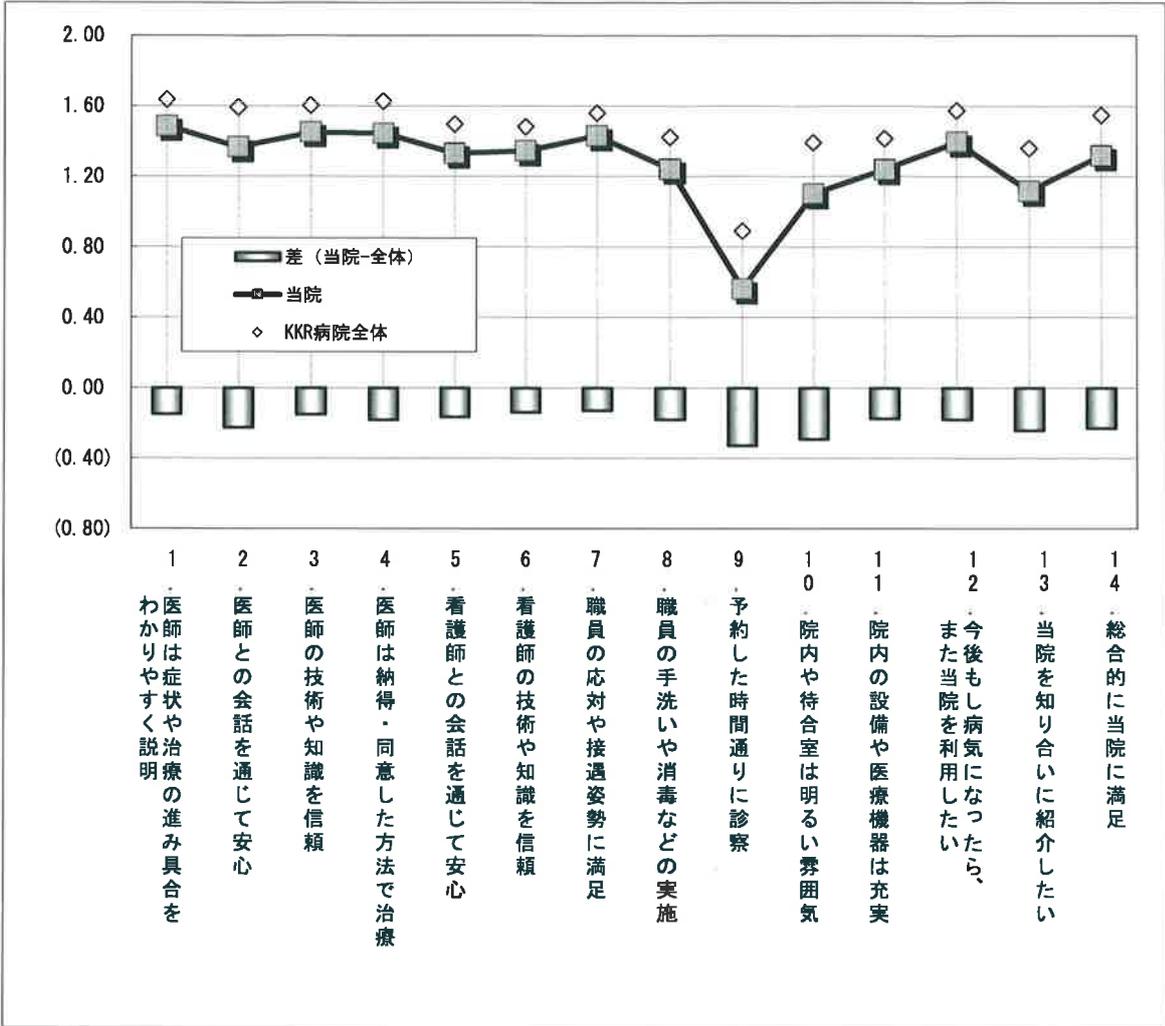
※このページおよび前ページのグラフは、当院の職員、医療設備等に対する外来患者の満足度、および総合的満足度を示している。比率の算出にあたっては、無回答者を除外している。

【外来患者の総合的満足度】
 外来患者の当院への総合的な満足度では、「そう思う」が54%、「ややそう思う」が31%であり、合計85%の外来患者が当院に対して総合的に満足している。これに対して、「あまりそう思わない」が4%、「そう思わない」は2%となっている。

【外来患者の個別設問】
 満足度がもっとも低い設問は「予約した時間通りに診察」になっている。「そう思う」「ややそう思う」は合計61%であり、「あまりそう思わない」「そう思わない」が合計26%となっている。

【ポイント：総合的満足度】
 「総合的に当院に満足」については、「そう思う」が54%、「ややそう思う」が31%で、合計85%が満足となっており、外来患者の総合的満足度はやや高いと考えられる。時系列比較では、「そう思う」「ややそう思う」の合計が、昨年と比べて高い水準の結果となっており、満足度が向上していることから、良い傾向であると考えられる。

問 2
【外来】 問 2 当院に対する評価について教えてください。 【外来】問 1～14



※このグラフでは、次の点数を当てはめて当院、KKR病院全体の回答を数値化し、その結果と両者の差を表示している。
 そう思う=2 ややそう思う=1 どちらともいえない=0 あまりそう思わない=-1 そう思わない=-2

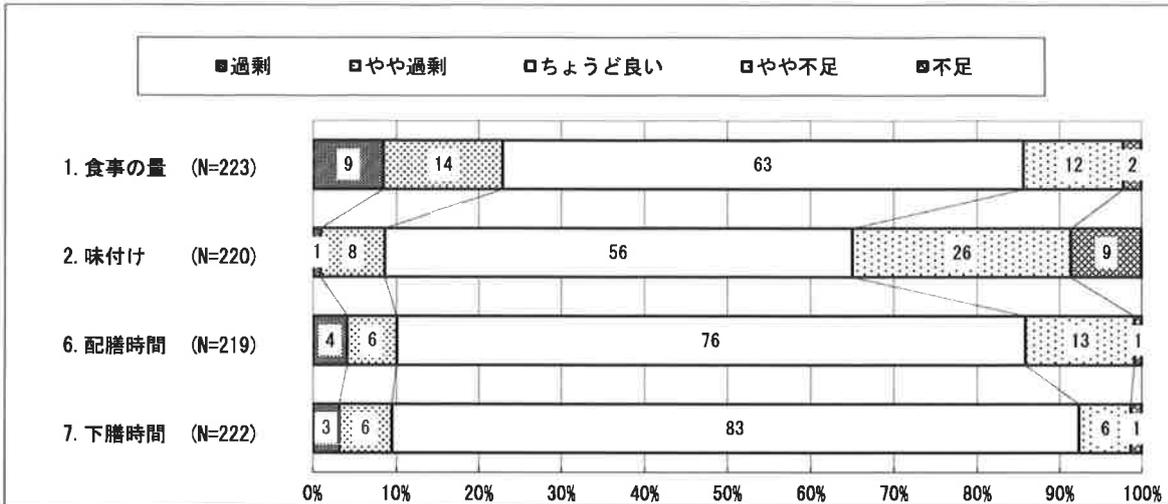
※このページのグラフは、各設問別に見た外来患者の「満足度」を数値化したうえで、当院とKKR病院全体とを比較している。
 この場合、「差」の棒グラフの数値が正であれば当院の評価がKKR病院全体より高いことを意味し、逆に負であれば当院の評価が低いことを意味する。

【KKR病院全体との比較（外来患者の総合的満足度）】
 外来患者の当院への総合的な満足度は、KKR病院全体をやや下回っている。

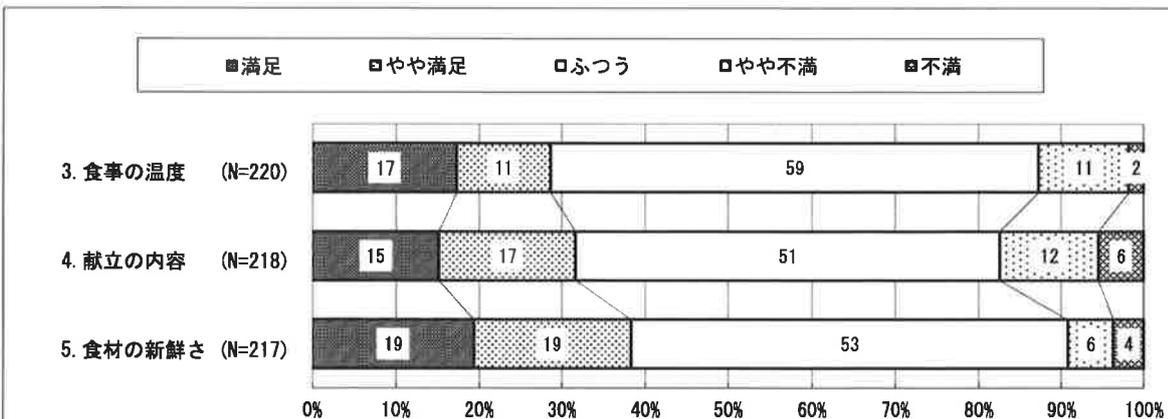
【KKR病院全体との比較（外来患者の個別設問）】
 外来患者の個別設問では、すべての設問においてKKR病院全体を下回っている。

【ポイント：個別設問】
 個別設問では、すべての設問においてKKR病院全体を下回っている。特に、「予約した時間通りに診察」「院内や待合室は明るい雰囲気」については、個別設問とKKR病院全体との比較の双方で満足度が低く、特に注意が必要と考えられる。時系列比較では、「そう思う」と「ややそう思う」の合計が、2024年の58%、66%から2025年の61%、74%へ増加しているため、改善が見られることから良い傾向と考えられる。

問3 入院中の食事に対する具体的な評価について教えてください。
【入院】 1. 食事の量 2. 味付け 3. 食事の温度
 4. 献立の内容 5. 食材の新鮮さ 6. 配膳時間 7. 下膳時間



凡例の意味	過剰	やや過剰	ちょうど良い	やや不足	不足
	1. 食事の量	多い	やや多い	ちょうど良い	やや少ない
2. 味付け	濃い	やや濃い	ちょうど良い	やや薄い	薄い
6. 配膳時間	早い	やや早い	ちょうど良い	やや遅い	遅い
7. 下膳時間	早い	やや早い	ちょうど良い	やや遅い	遅い



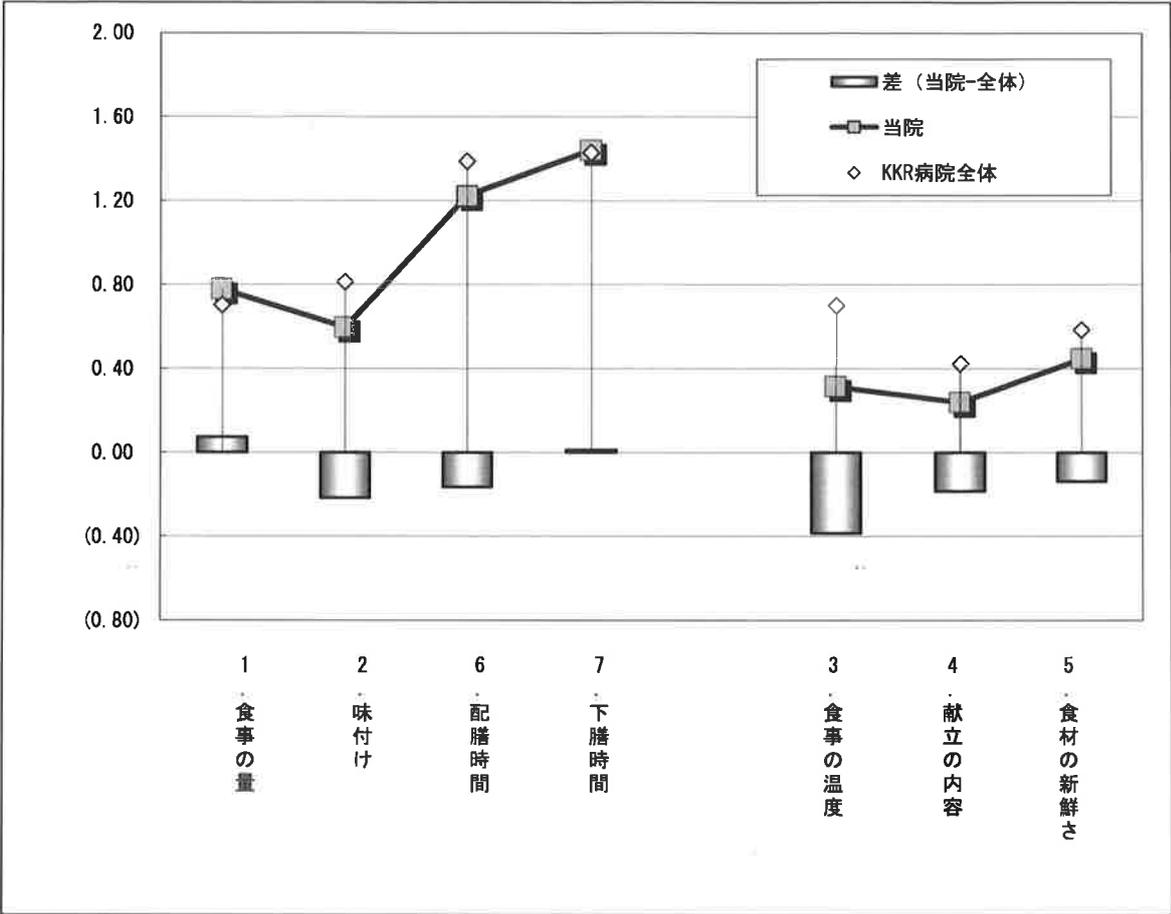
※このページのグラフは当院の食事に対する入院患者の評価を示している。比率の算出にあたっては、無回答者を除外している。

【入院中の食事】
 設問「食事の量」「味付け」「配膳時間」「下膳時間」のうち、「ちょうど良い」がもっとも多い設問は「下膳時間」であり、83%となっている。一方、「ちょうど良い」がもっとも少ない設問は「味付け」であり、56%となっている。
 設問「食事の温度」「献立の内容」「食材の新鮮さ」のうち、「満足」「やや満足」がもっとも少ない設問は「食事の温度」であり、合計が28%となっている。一方、「不満」「やや不満」がもっとも多い設問が「献立の内容」であり、合計が18%となっている。

問3 入院中の食事に対する具体的な評価について教えてください。

【入院】

1. 食事の量 2. 味付け 3. 食事の温度
4. 献立の内容 5. 食材の新鮮さ 6. 配膳時間 7. 下膳時間



※このグラフでは、次の点数を当てはめて当院、KKR病院全体の回答を数値化し、その結果と両者の差を表示している。

- 1) 食事の量、味付け、配膳・下膳時間
過剰=-2 やや過剰=-1 ちょうど良い=2 やや不足=-1 不足=-2
 - 2) 食事の温度、献立の内容、食材の新鮮さ
満足=2 やや満足=1 ふつう=0 やや不満=-1 不満=-2
- 1)と2)では数値化の手法が異なるので留意が必要である。

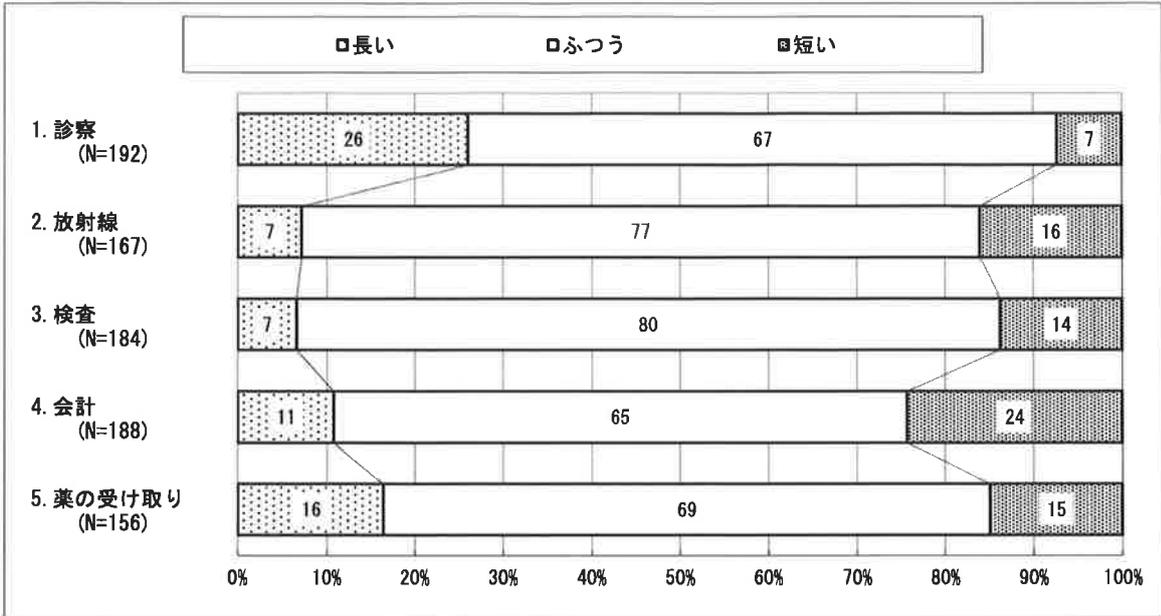
※このページのグラフは、各設問別に見た入院患者の食事に対する「評価」を数値化したうえで、当院とKKR病院全体とを比較している。

この場合、「差」の棒グラフの数値が正であれば、当院の評価がKKR病院全体より高いことを意味し、逆に負であれば当院の評価が低いことを意味する。

【KKR病院全体との比較（入院患者の食事）】
入院中の食事に関しては、特に「食事の温度」の設問がKKR病院全体を下回っている。

【ポイント】
入院中の食事に関しては、特に「食事の温度」の設問がKKR病院全体を下回っている。
時系列比較では、「食事の温度」の「満足」「やや満足」の回答割合が2024年の23%から2025年の29%に増加しており、良い傾向である。

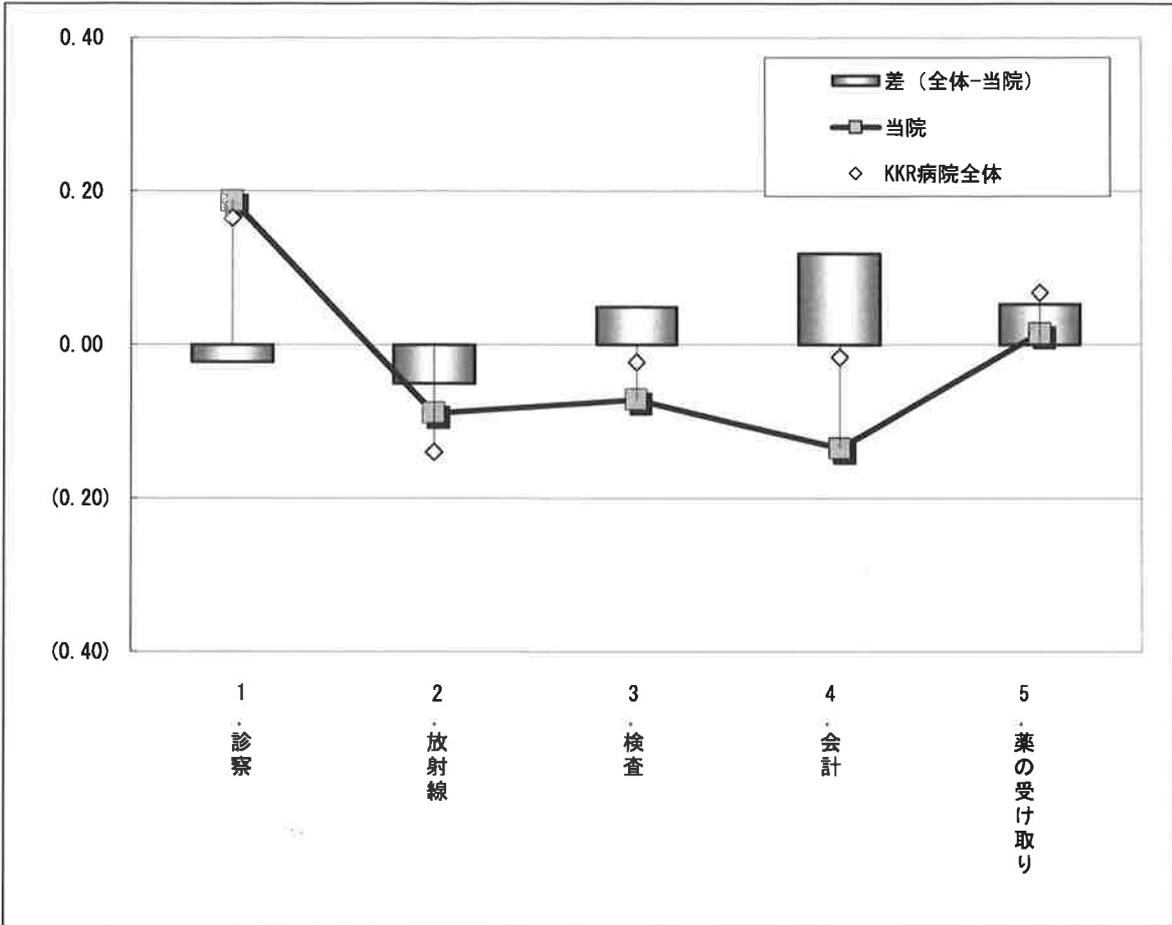
問3 問3 それぞれの待ち時間について、どのように感じられますか。
【外来】 1. 診察 2. 放射線 3. 検査 4. 会計 5. 薬の受け取り



※このページのグラフは、当院の待ち時間に対する外来患者の評価を示している。比率の算出にあたっては、非利用者および無回答者を除外している。

【外来患者の待ち時間】
 待ち時間に関する設問のうち、「短い」の回答がもっとも多い設問は「会計」であり、24%となっている。一方、「長い」の回答がもっとも多い設問は「診察」であり、26%となっている。

問3 問3 それぞれの待ち時間について、どのように感じられますか。
【外来】 1. 診察 2. 放射線 3. 検査 4. 会計 5. 薬の受け取り



※このグラフでは、次の算式で当院、KKR病院全体の回答を数値化し、その結果と両者の差を表示している。
 (「待ち時間が長い」 - 「短い」) / 回答者数 (非利用者および無回答者を除く)

※このページのグラフは、各設問別に見た外来患者の待ち時間に対する「評価」を数値化したうえで、当院とKKR病院全体とを比較している。この場合、「差」の棒グラフの数値が正であれば、当院の評価がKKR病院全体より高いことを意味し、逆に負であれば当院の評価が低いことを意味する。

【KKR病院全体との比較（外来患者の待ち時間）】
 外来患者の待ち時間に関しては、すべての設問においてほぼ同水準となっている。

【ポイント】
 外来患者の待ち時間に関しては、すべての設問においてほぼ同水準となっている。時系列比較では、「薬の受け取り」の「短い」の回答割合が2024年の5%から2025年の15%に増加、「診察」の「長い」の回答割合が、2024年の34%から2025年の26%へ減少しており、良い傾向である。

問4 職員の接遇態度に関して改善する必要があると思う項目すべてにマークをつけてください。

【入院】

1. 医師 2. 看護師 3. 薬剤師 4. X線技師(レントゲン撮影等)
5. 検査技師(心電図、超音波検査) 6. リハビリ 7. 事務員

1. 改善要望率

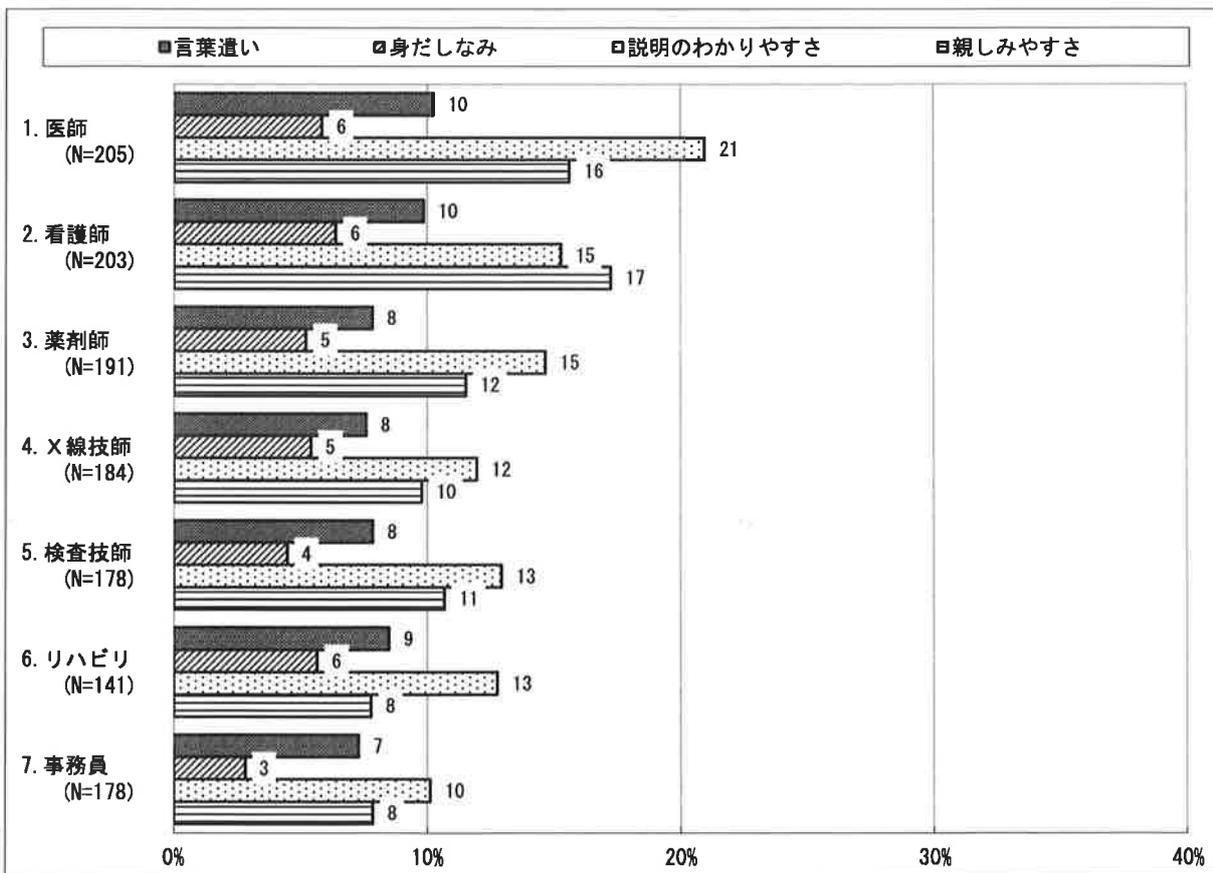
この設問は、複数回答可となっているため、ここでは、まず改善要望として何らかの項目を選んだ回答者の割合を記載している。これを、改善要望率とした。改善要望率の計算式は次の通り。

(N-特になし件数) / N

1. 医師	2. 看護師	3. 薬剤師	4. X線技師	5. 検査技師	6. リハビリ	7. 事務員
27.3%	26.1%	22.0%	22.3%	22.5%	19.9%	17.4%

2. 改善要望内訳

このページのグラフは、改善要望の内訳を示している。グラフに表示されている割合は、有効回答数(回収数から無回答を除いた数=N)に対する割合とした。※「特になし」の表示は割愛。



※このページのグラフは、入院患者に対し、「言葉遣い」や「親しみやすさ」などの接遇態度について、改善すべき点についての職種別の結果を示している。比率の算出にあたっては、無回答者を除外している。

【入院患者からの接遇態度に関する改善要望】

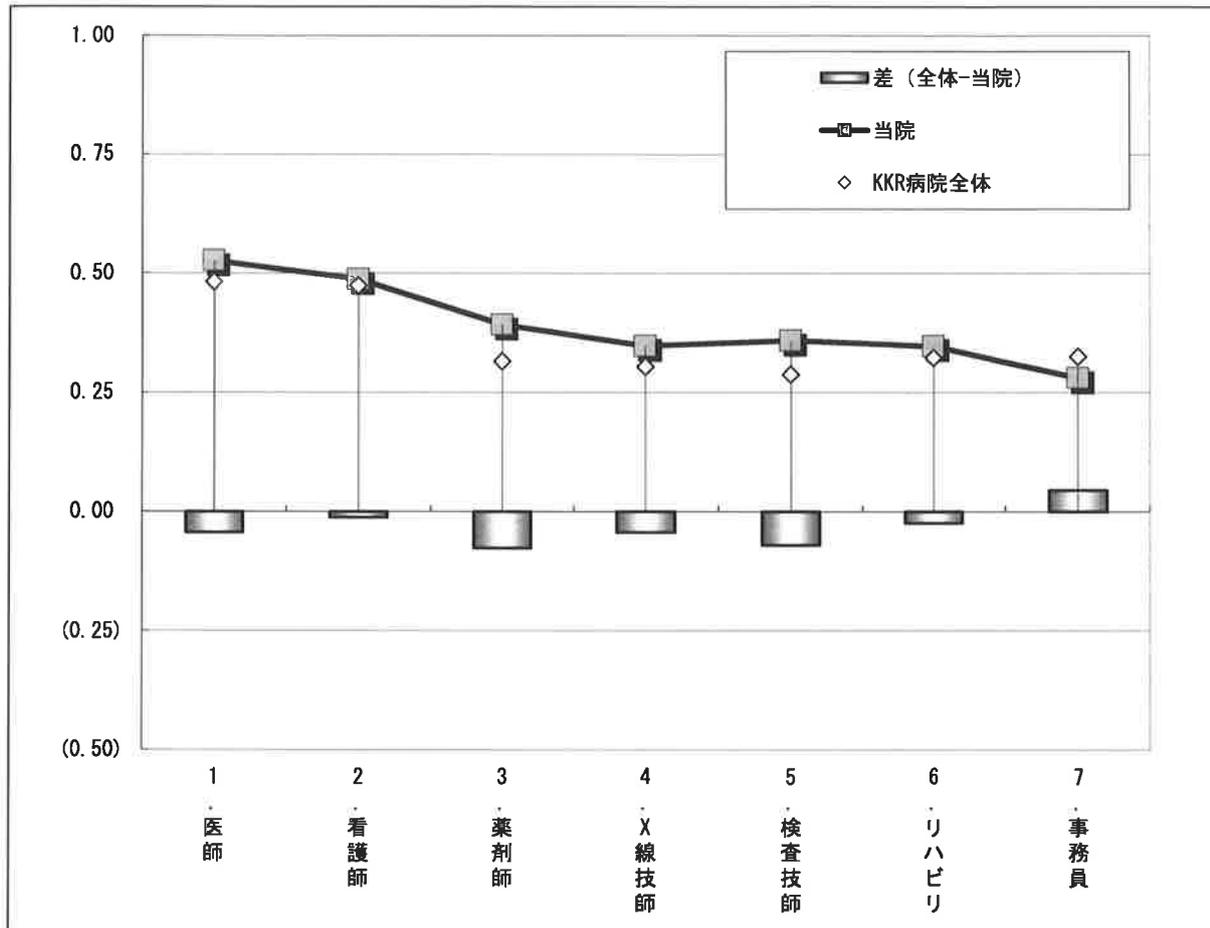
どれくらいの割合の人が接遇に対して改善を求めているかを表す改善要望率を見ると、改善要望率が特に高い職種はなかった。「医師」に対する改善要望率は低いものの、「医師」の「説明のわかりやすさ」の項目については改善を求める数値がやや多くなっているため、注意が必要であると考えられる。

問 4

問 4 職員の接遇態度に関して改善する必要があると思う項目
すべてにマークをつけてください。

【入院】

1. 医師 2. 看護師 3. 薬剤師 4. X線技師(レントゲン撮影等)
5. 検査技師(心電図、超音波検査) 6. リハビリ 7. 事務員



※このグラフでは、次の算式で当院、KKR病院全体の回答を数値化し、その結果と両者の差を示している。

$$\Sigma (\text{言葉遣い} + \text{身だしなみ} + \text{説明のわかりやすさ} + \text{親しみやすさ} \text{の回答数}) / \text{回答者数 (無回答者を除く)}$$

※このページのグラフは、各設問別に見た入院患者の職員接遇に対する「改善要望」を数値化したうえで、当院とKKR病院全体とを比較している。この場合、「差」の棒グラフの数値が正であれば、当院の評価がKKR病院全体より高いことを意味し、逆に負であれば当院の評価が低いことを意味する。

【KKR病院全体との比較（接遇項目の総合評価）】

接遇に対する改善要望は、どの職種もKKR病院全体とほぼ同水準となっている。

【ポイント】

接遇態度について「医師」の改善要望率が27.3%と最も高いものの、大きな問題はないと考えられる。「医師」以外の職種についても改善要望率は低く、特に問題はないと考えられる。ただし、内訳の「医師」の「説明のわかりやすさ」が21%とやや多くなっているため、注意が必要であると考えられる。KKR病院全体との比較においては、どの職種もほぼ同水準となっている。時系列比較では、「医師」「看護師」「薬剤師」「リハビリ」「事務員」に対する改善要望率が、2024年の35.3%、31.7%、27.6%、24.8%、22.9%から、2025年の27.3%、26.1%、22.0%、19.9%、17.4%へ減少しており、良い傾向であると考えられる。

問4 【外来】	問4 職員の接遇態度に関して改善する必要があると思う項目 すべてにマークをつけてください。
	1. 医師 2. 看護師 3. 薬剤師 4. X線技師(レントゲン撮影等) 5. 検査技師(心電図、超音波検査) 6. リハビリ 7. 事務員

1. 改善要望率

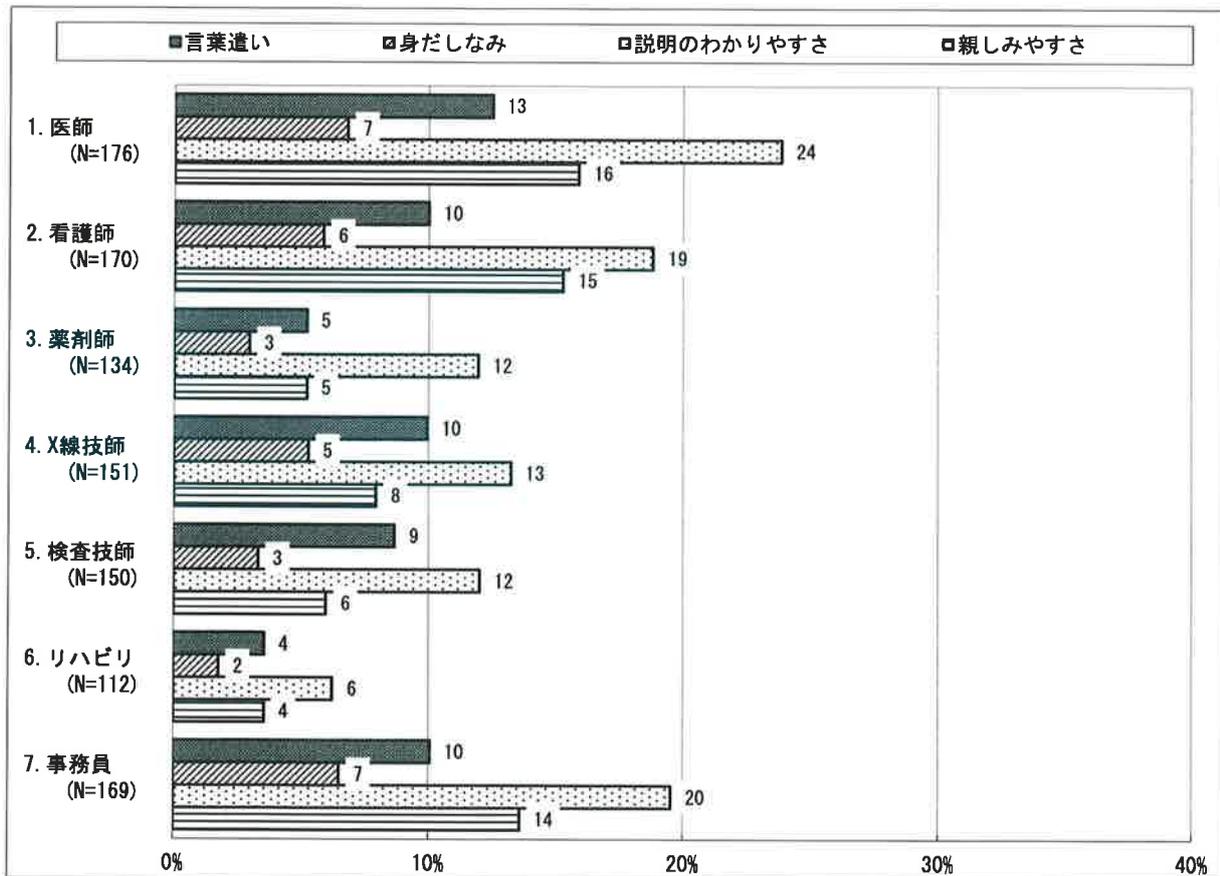
この設問は、複数回答可となっているため、ここでは、まず改善要望として何らかの項目を選んだ回答者の割合を記載している。これを、改善要望率とした。改善要望率の計算式は次の通り。

(N-特になし件数)/N

1. 医師	2. 看護師	3. 薬剤師	4. X線技師	5. 検査技師	6. リハビリ	7. 事務員
35.8%	32.9%	16.4%	20.5%	18.7%	10.7%	29.6%

2. 改善要望内訳

このページのグラフは、改善要望の内訳を示している。グラフに表示されている割合は、有効回答数（回収数から無回答を除いた数=N）に対する割合とした。※「特になし」の表示は割愛。



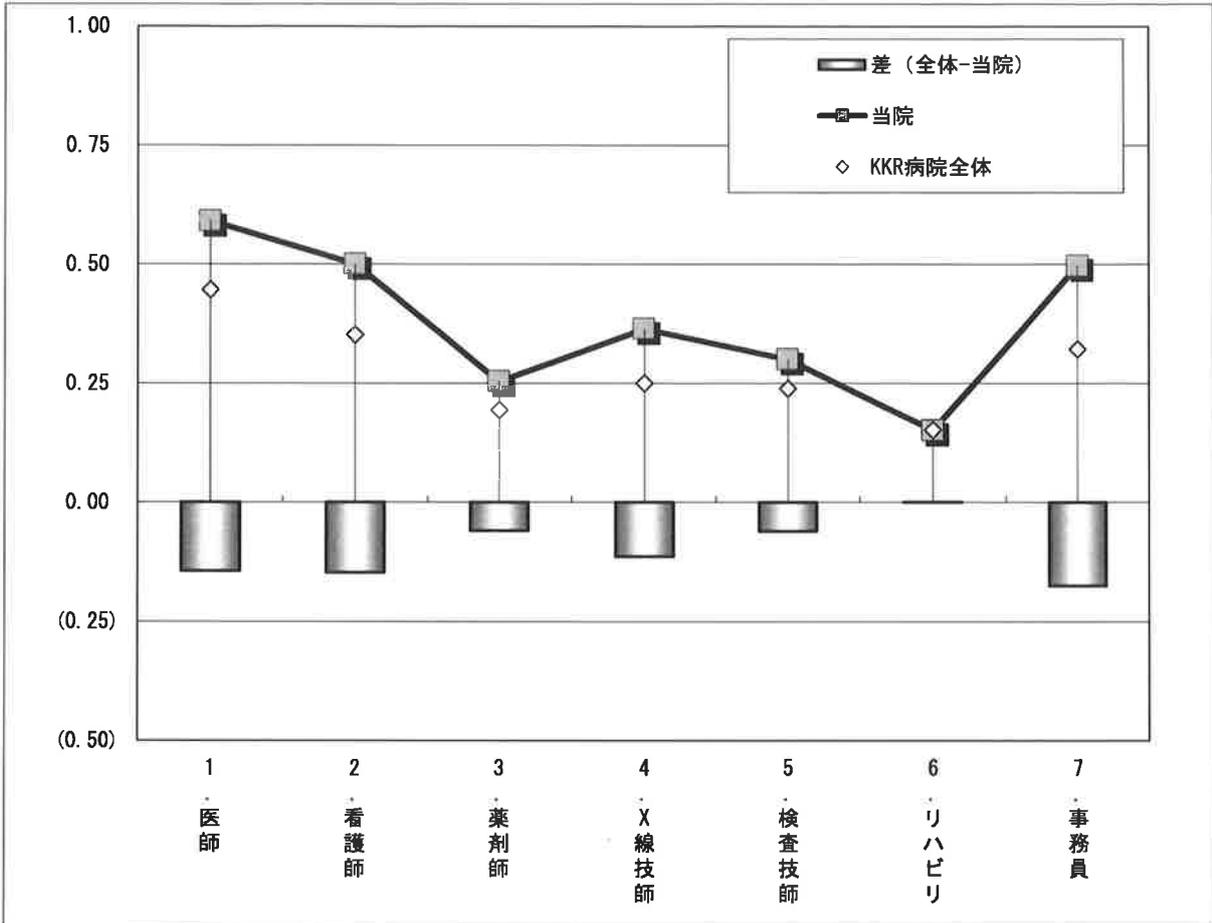
※このページのグラフは、外来患者に対し、「言葉遣い」や「親しみやすさ」などの接遇態度について、改善すべき点についての職種別の結果を示している。比率の算出にあたっては、無回答者を除外している。

【外来患者からの接遇態度に関する改善要望】

どれくらいの割合の人が接遇に対して改善を求めているかを表す改善要望率を見ると、「医師」が35.8%であり、何らかの改善を求めている患者の割合が高くなっている。また、「看護師」も32.9%とやや高くなっている。もっとも改善要望が多い内訳は、「医師」「看護師」どちらも「説明のわかりやすさ」で24%、19%となっている。

問 4 職員の接遇態度に関して改善する必要があると思う項目
すべてにマークをつけてください。

【外来】 1. 医師 2. 看護師 3. 薬剤師 4. X線技師(レントゲン撮影等)
5. 検査技師(心電図、超音波検査) 6. リハビリ 7. 事務員



※このグラフでは、次の算式で当院、KKR病院全体の回答を数値化し、その結果と両者の差を表示している。
 Σ (言葉遣い+身だしなみ+説明のわかりやすさ+親しみやすさ の回答数) / 回答者数 (無回答者を除く)

※このページのグラフは、各設問別に見た外来患者の職員接遇に対する「改善要望」を数値化したうえで、当院とKKR病院全体とを比較している。この場合、「差」の棒グラフの数値が正であれば、当院の評価がKKR病院全体より高いことを意味し、逆に負であれば当院の評価が低いことを意味する。

【KKR病院全体との比較（接遇項目の総合評価）】

接遇に対する改善要望は、KKR病院全体に比べて、特に「医師」「看護師」「事務員」がやや多くなっている。

【ポイント】

接遇態度について「医師」の改善要望率が35.8%と高くなっている。改善要望の内訳は「説明のわかりやすさ」が、24%となっており、改善の必要があると考えられる。また、「看護師」の改善要望率も32.9%とやや高くなっている。KKR病院全体との比較では、特に「医師」「看護師」「事務員」がやや多くなっているため注意が必要と考えられる。時系列比較では、「看護師」「事務員」に対する改善要望率が、2024年の38.5%、39.1%から、2025年の32.9%、29.6%へ減少しており、良い傾向であると考えられる

問5 施設等について改善する必要があると思う項目
すべてにマークをつけてください。

【入院】

1. トイレの環境 2. 洗面所の環境 3. 入浴室の環境 4. 病室の環境
5. 駐車場の環境 6. 携帯電話使用可能場所 7. デイルームの環境

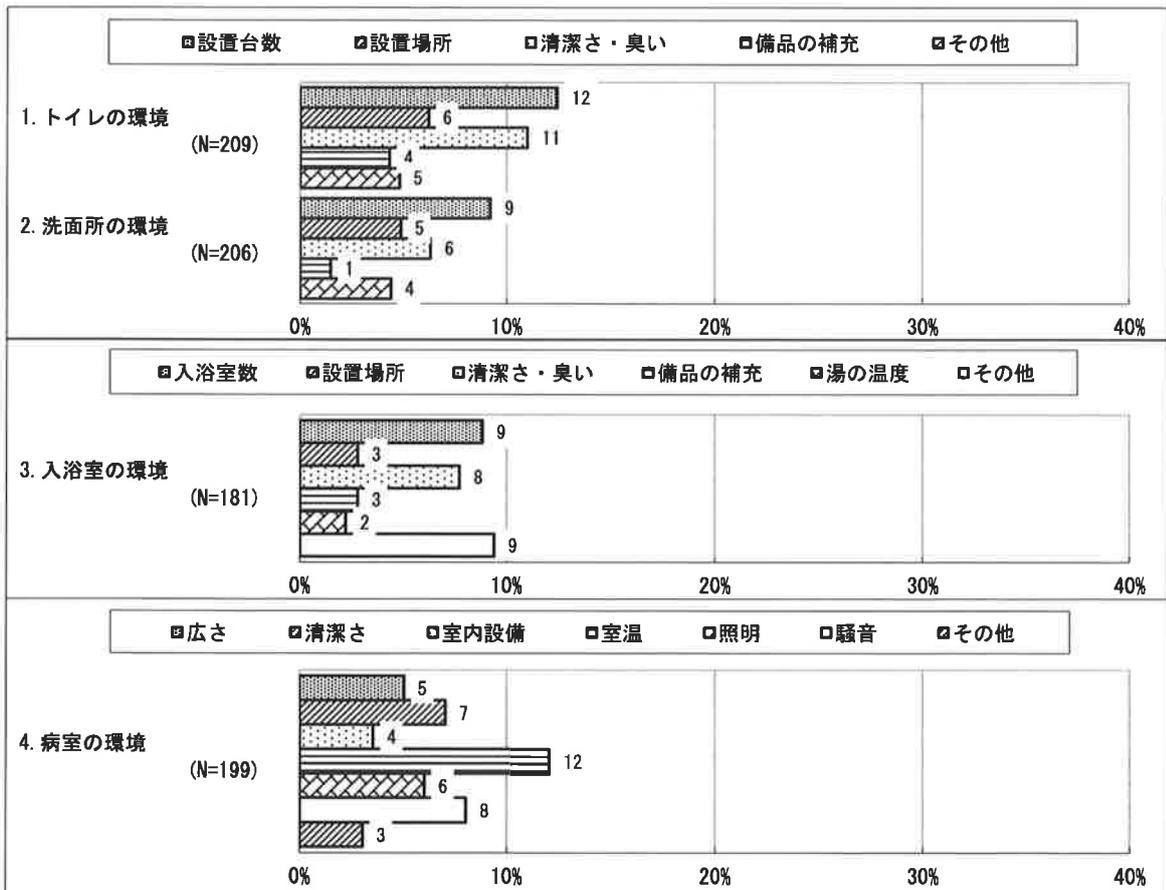
1. 改善要望率

この設問は、複数回答可となっているため、ここでは、まず改善要望として何らかの項目を選んだ回答者の割合を記載している。これを、改善要望率とした。改善要望率の計算式は次の通り。
(N-特になし件数) / N

1. トイレの環境	26.3%	5. 駐車場の環境	36.2%
2. 洗面所の環境	20.4%	6. 携帯電話使用可能場所	15.4%
3. 入浴室の環境	28.2%	7. デイルームの環境	11.9%
4. 病室の環境	25.1%		

2. 改善要望内訳

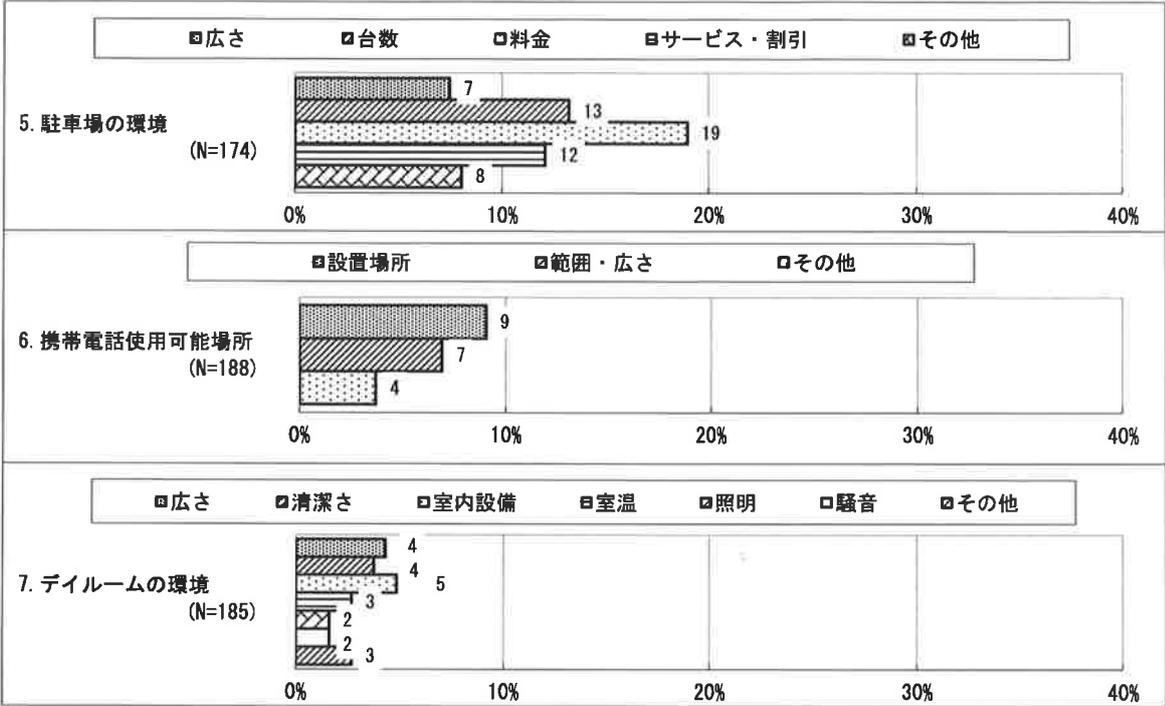
このページおよび次ページのグラフは、改善要望の内訳を示している。グラフに表示されている割合は、有効回答数（回収数から無回答を除いた数=N）に対する割合とした。※「特になし」の表示は割愛。



問5 施設等について改善する必要があると思う項目
すべてにマークをつけてください。

【入院】

1. トイレの環境 2. 洗面所の環境 3. 入浴室の環境 4. 病室の環境
5. 駐車場の環境 6. 携帯電話使用可能場所 7. デイルームの環境

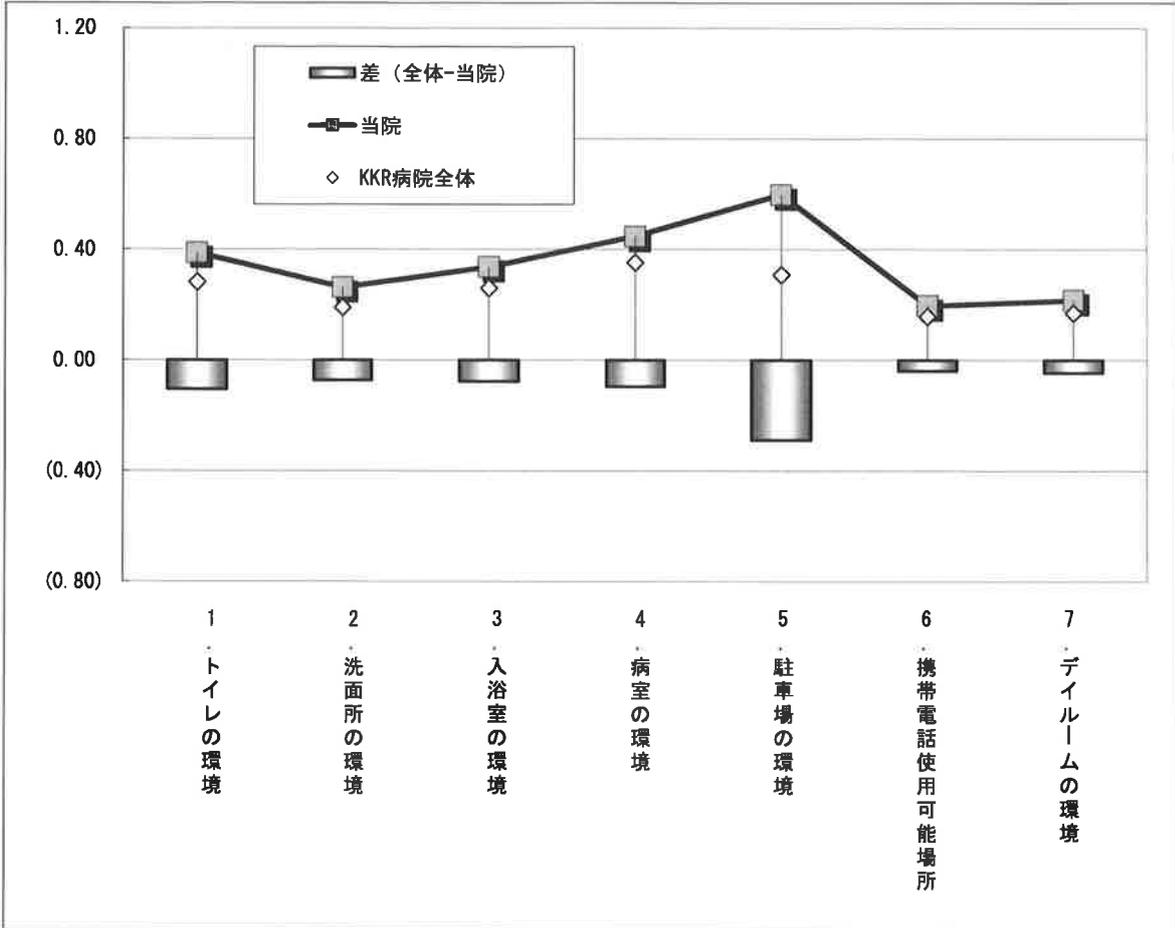


※このページおよび前ページのグラフは、入院患者に対し、施設等についての改善要望を質問した結果を示している。
比率の算出にあたっては、無回答者を除外している。

【入院患者からの施設等に関する改善要望】
どれくらいの割合の人が施設等に対して改善を求めているかを表す改善要望率を見ると、「駐車場の環境」が36.2%であり、何らかの改善を求めている患者の割合高くなっている。内訳を見ると、要望が特に多いと考えられる20%を上回るものはなかった。

問5 施設等について改善する必要があると思う項目
すべてにマークをつけてください。

【入院】 1. トイレの環境 2. 洗面所の環境 3. 入浴室の環境 4. 病室の環境
5. 駐車場の環境 6. 携帯電話使用可能場所 7. デイルームの環境



※このグラフでは、次の算式で当院、KKR病院全体の回答を数値化し、その結果と両者の差を表示している。
 Σ (改善の必要ありの回答数) / 回答者数(無回答者を除く)

※このページのグラフは、各設問別に見た入院患者の施設等に対する「改善要望」を数値化したうえで、当院とKKR病院全体とを比較している。この場合、「差」の棒グラフの数値が正であれば、当院の評価がKKR病院全体より高いことを意味し、逆に負であれば当院の評価が低いことを意味する。

【KKR病院全体との比較（入院患者からの施設等に関する改善要望）】
 施設等に関する改善要望は、KKR病院全体に比べて、特に「駐車場の環境」が多くなっている。

【ポイント】
 施設等に関する改善要望は、KKR病院全体に比べて、特に「駐車場の環境」が多くなっている。改善要望率では、「駐車場の環境」が36.2%と高くなっている。時系列比較では、「病室の環境」に対する改善要望率が、2024年の31.9%から、2025年の25.1%へ減少しており、良い傾向であると考えられる。一方、「洗面所の環境」「入浴室の環境」「駐車場の環境」に対する改善要望率は、2024年の14.7%、16.9%、28.3%から、2025年の、20.4%、28.2%、36.2%へ増加しており、注意が必要であると考えられる。

問5 【外来】	問5 施設等について改善する必要があると思う項目 すべてにマークをつけてください。
	1. トイレの環境 2. 売店のサービス 3. 院内案内表示 4. 駐車場の環境 5. 携帯電話使用可能場所

1. 改善要望率

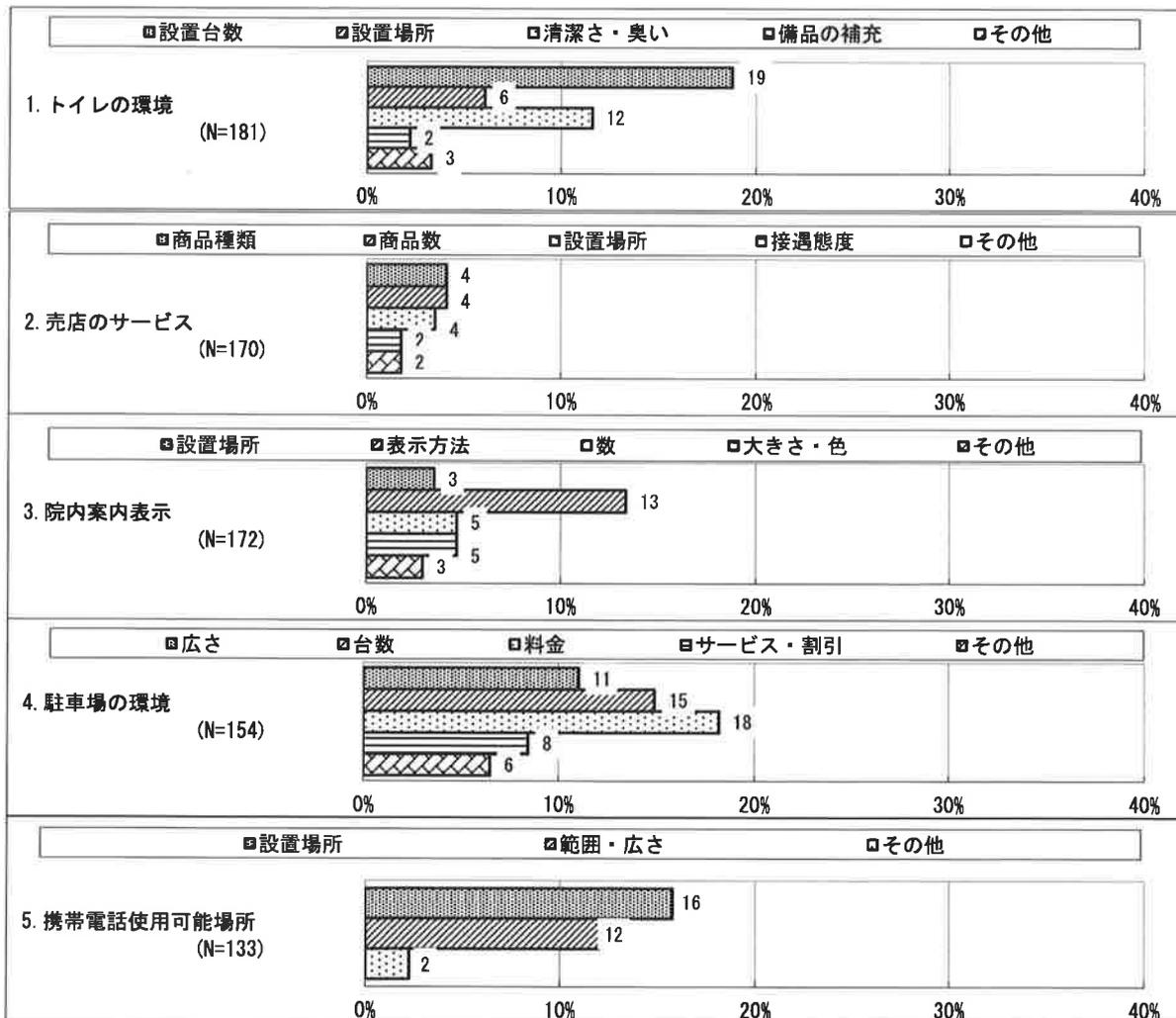
この設問は、複数回答可となっているため、ここでは、まず改善要望として何らかの項目を選んだ回答者の割合を記載している。これを、改善要望率とした。改善要望率の計算式は次の通り。

(N-特になし件数) / N

1. トイレの環境	30.9%	4. 駐車場の環境	36.4%
2. 売店のサービス	11.8%	5. 携帯電話使用可能場所	24.1%
3. 院内案内表示	18.6%		

2. 改善要望内訳

このページのグラフは、改善要望の内訳を示している。グラフに表示されている割合は、有効回答数（回収数から無回答を除いた数=N）に対する割合とした。※「特になし」の表示は割合。



※このページのグラフは、外来患者に対し、施設等についての改善要望を質問した結果を示している。比率の算出にあたっては、無回答者を除いている。

【外来患者からの施設等に関する改善要望】

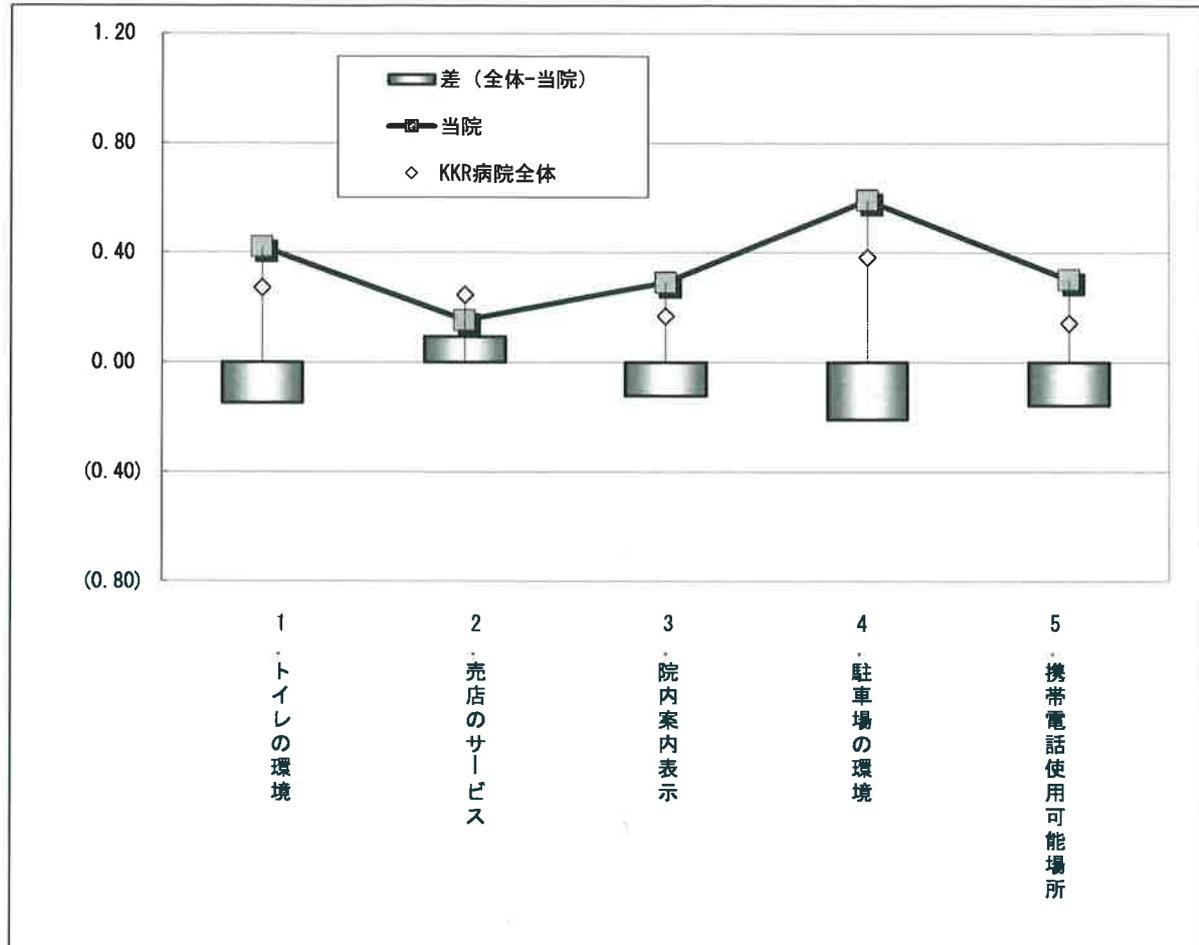
どれくらいの割合の人が施設等に対して改善を求めているかを表す改善要望率を見ると、「駐車場の環境」「トイレの環境」が36.4%、30.9%であり、何らかの改善を求めている患者の割合が高くなっている。内訳を見ると、要望が特に多いと考えられる20%を上回るものはなかった。

問5

施設等について改善する必要があると思う項目
すべてにマークをつけてください。

【外来】

1. トイレの環境 2. 売店のサービス 3. 院内案内表示
4. 駐車場の環境 5. 携帯電話使用可能場所



※このグラフでは、次の算式で当院、KKR病院全体の回答を数値化し、その結果と両者の差を表示している。
 Σ (改善の必要ありとの回答数) / 回答者数(無回答者を除く)

※このページのグラフは、各設問別に見た外来患者の施設等に対する「改善要望」を数値化したうえで、当院とKKR病院全体とを比較している。この場合、「差」の棒グラフの数値が正であれば、当院の評価がKKR病院全体より高いことを意味し、逆に負であれば当院の評価が低いことを意味する。

【KKR病院全体との比較（外来患者からの施設等に関する改善要望）】
 施設等に関する改善要望は、KKR病院全体に比べて、特に「トイレの環境」「駐車場の環境」「携帯電話使用可能場所」がやや多くなっている。

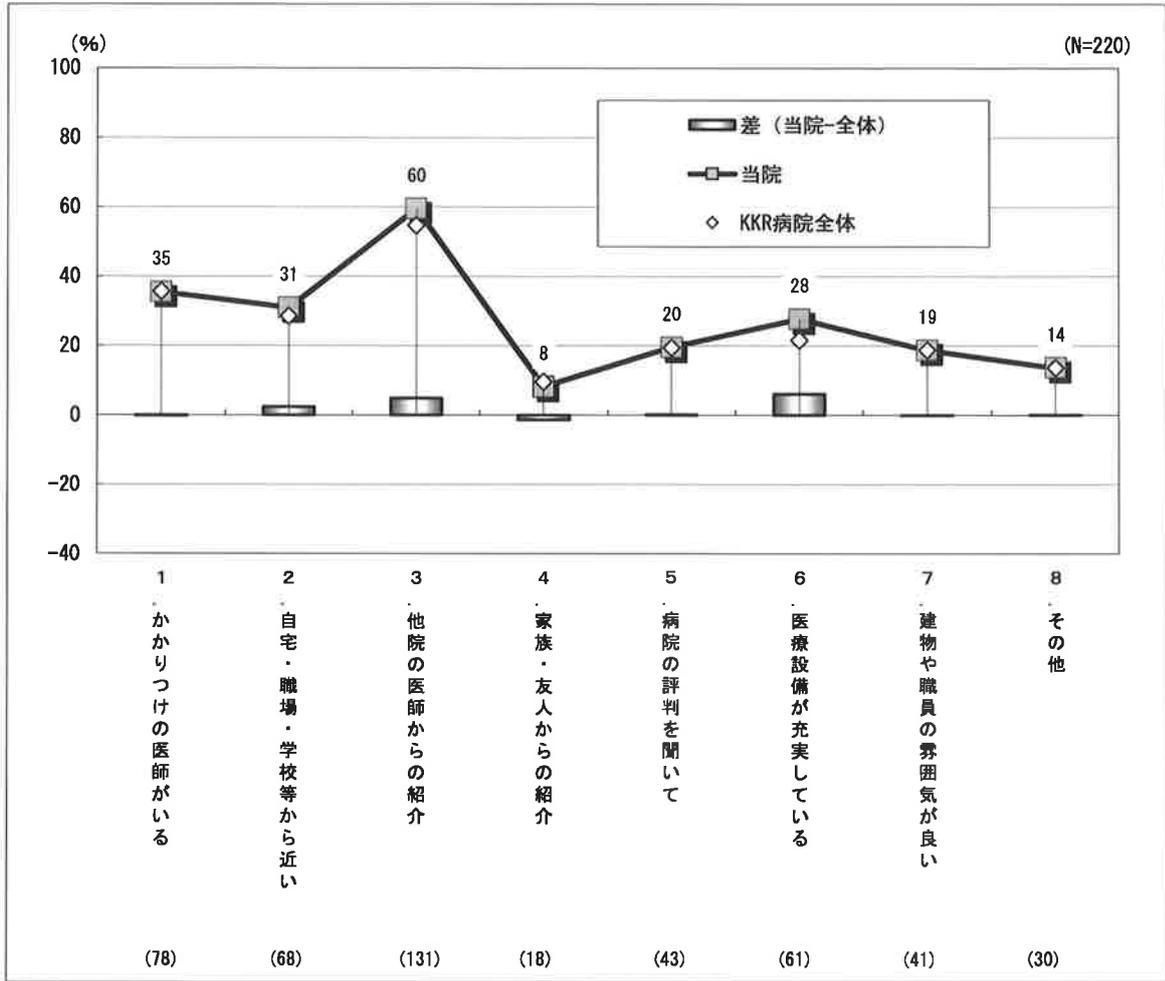
【ポイント】

施設等に関する改善要望は、KKR病院全体に比べて、特に「トイレの環境」「駐車場の環境」「携帯電話使用可能場所」がやや多くなっている。改善要望率では、「トイレの環境」が30.9%、「駐車場の環境」が36.9%と高くなっているため課題であると考えられる。時系列比較では、「トイレの環境」「売店のサービス」「院内案内表示」「駐車場の環境」「携帯電話使用可能場所」に対する改善要望率が、2024年の37.4%、21.3%、25.1%、45.3%、29.3%から、2025年の30.9%、11.8%、18.6%、36.4%、24.1%へ減少しており、良い傾向であると考えられる。

問6 当院を選ばれた理由について当てはまる項目すべてにマークをつけてください。

【入院】

1. かかりつけの医師がいる	2. 自宅・職場・学校等から近い
3. 他院の医師からの紹介	4. 家族・友人からの紹介
5. 病院の評判を聞いて	6. 医療設備が充実している
7. 建物や職員の雰囲気が良い	8. その他



※このグラフは、入院患者について、当院を選んだ理由、そのKKR病院全体の平均値を、100分比で表している（ただし複数回答である）。また、当院とKKR病院全体との差も、同時に示している。
 ※各項目の下の（）内の数字は各項目に対する回答数（複数回答）を、プロット付近の数字は問6に対する回答数（無回答を除く）に占める比率を示している。なお、問6に対する回答数（=N）はグラフの上段右端に記載している。
 ※このページのグラフは、「差」の棒グラフの数値が正であれば、当院の評価がKKR病院全体より高いことを意味し、逆に負であれば当院の評価が低いことを意味する。比率の算出にあたっては、無回答者を除いている。

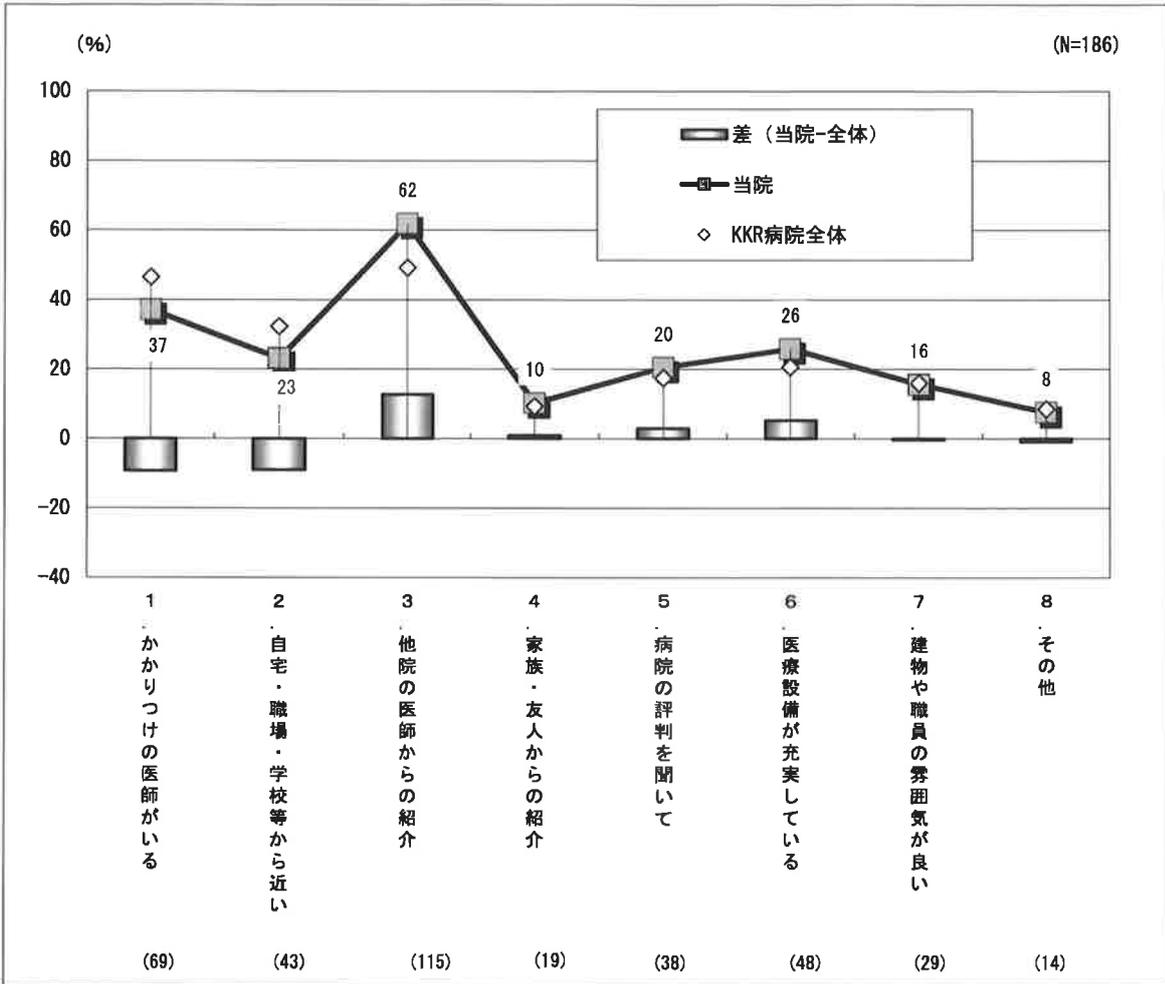
【KKR病院全体との比較（入院患者が当院を選んだ理由）】
 入院患者が当院を選んだ理由は、KKR病院全体に比べてどの設問もほぼ同水準となっている。

【ポイント】
 入院患者が当院を選んだ理由については、「他院の医師からの紹介」が60%と最も高くなっている。次いで「かかりつけの医師がいる」が35%と高くっており、その次に「自宅・職場・学校等から近い」が31%となっている。KKR病院全体と比較すると、どの設問もほぼ同水準となっている。
 時系列比較では「他院の医師からの紹介」が2024年の51%から、2025年は60%に上がっており、良い傾向であると考えられる。医療そのものの信頼が来院理由に影響を与えていると考えられるため、今後も、他院の医師からの信頼を維持・向上させていくとともに、さらに信頼感を高めるような連携や情報交流を進めていくことが期待される。

問6 当院を選ばれた理由について当てはまる項目すべてにマークをつけてください。

【外来】

1. かかりつけの医師がいる	2. 自宅・職場・学校等から近い
3. 他院の医師からの紹介	4. 家族・友人からの紹介
5. 病院の評判を聞いて	6. 医療設備が充実している
7. 建物や職員の雰囲気が良い	8. その他



※このグラフは、外来患者について、当院を選んだ理由、そのKKR病院全体の平均値を、100分比で表している（ただし複数回答である）。また、当院とKKR病院全体との差も、同時に示している。
 ※各項目の下の（）内の数字は各項目に対する回答数（複数回答）を、プロット付近の数字は問6に対する回答数（無回答を除く）に占める比率を示している。なお、問6に対する回答数（=N）はグラフの上段右端に記載している。
 ※このページのグラフは、「差」の棒グラフの数値が正であれば、当院の評価がKKR病院全体より高いことを意味し、逆に負であれば当院の評価が低いことを意味する。比率の算出にあたっては、無回答者を除いている。

【KKR病院全体との比較（外来患者が当院を選んだ理由）】
 外来患者が当院を選んだ理由は、KKR病院全体に比べて特に「他院の医師からの紹介」がやや高くなっている。

【ポイント】
 外来患者が当院を選んだ理由については、「他院の医師からの紹介」が62%ともっとも高くなっている。次いで「かかりつけの医師がいる」が37%と高くなっており、その次に「医療設備が充実している」が26%となっている。KKR病院全体と比較すると「他院の医師からの紹介」がやや高くなっている。時系列比較では、「家族・友人からの紹介」が2024年の5%から、2025年は10%に上がっており、良い傾向であると考えられる。一方、「他院の医師からの紹介」については、2024年の73%から、2025年の62%に下がっており、注意が必要と考えられる。医療そのものの信頼が来院理由に影響を与えていると考えられるため、今後も、他院の医師からの信頼を維持・向上させていくとともに、さらに信頼感を高めるような連携や情報交流を進めていくことが期待される。